

CGFA Referee Academy 活動報告
第8回 2025年12月 (1年目)

◆参加者情報							
アカデミー受講生		佐野生昂、松本清惺、宮崎樹、柳林謙吾					
インストラクター		宮部RAM、内田RAI、藤内RAI					
オブザーバー							
◆プログラム							
月日	開始時刻	終了時刻	講座名	テーマ	担当	場所	備考
12月 13日 (土)			集合	MCMに間に合うように集合・準備			
	11:00	13:00	試合分析	高円宮杯全日本U-15サッカー選手権 大会 R宮崎樹 AR柳林謙吾	藤内INS	維新百年記念公園 ラグビーサッカー場	〒753-0815 山口県山口市 維新公園1-3-1
	13:30	15:30	試合分析	高円宮杯全日本U-15サッカー選手権 大会 R佐野生昂 AR2松元清惺	内田INS		
	16:00	17:30	振り返り	ビデオ分析 片付け・解散			
12月 14日 (日)			集合	MCMに間に合うように集合・準備			
	11:00	13:00	試合分析	高円宮杯全日本U-15サッカー選手権 大会 R松元清惺 AR2佐野生昂	内田INS	維新みらいふスタジアム	〒753-0815 山口県山口市 維新公園4-4-1
	13:30	15:30	試合分析	高円宮杯全日本U-15サッカー選手権 大会 R柳林謙吾 4th宮崎樹	宮部INS		
	16:00	17:30	振り返り	ビデオ分析 片付け・解散			

今回はニュージーランドにいる植木君もオンライン参加しました。時差があったため夜の12時過ぎになりましたが元気な姿を見せてくれました。これからサッカーに関わる活動(指導者や審判)ができそうですということだったので今後の報告をここに載せます。



今回のアカデミーは全員1回ずつ主審の割り当てをもらったので各自で写真をセレクトしコメントも書きました。

次回は2月14, 15日(@広島)の予定です。



PA 内でのドリブルを近くで監視できました。説得力のあるポジショニング



決定的な得点の機会につながったアドバンテージ



PA 付近でのファウルを近い良い位置で判定できました



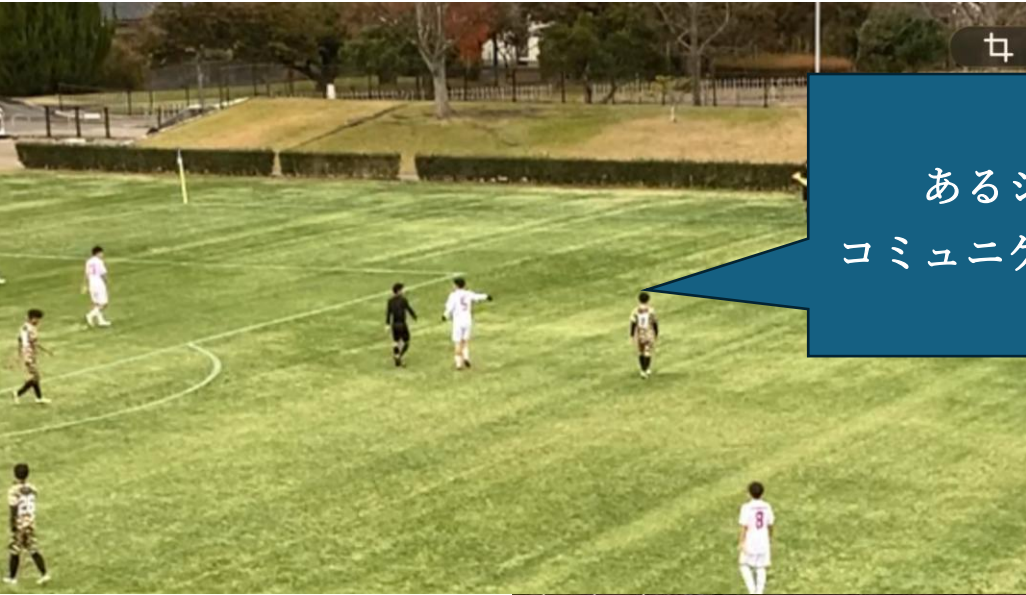
後半アディショナルタイムのカウンターへのスプリント



危険なプレーに対しての笛のタイミングの重要性を学びました。



主審としてフィールドの中だけでなくベンチの温度感も感じないといけないことを学びました



あるシーンについて選手と
コミュニケーションを取っています



スライディングタックルを
良い位置で見れています



ナイスプリント！



終盤にスタミナ切れで
争点に離れてしまいました



カウンターでのファールが起きた際、説得力のある距離でポイントオブコンタクトが見えやすい角度をとれている。

このシーンも展開を予想しながらポジショニングをとりながらファールとの争点が正しく見えるようなポジションをとっている。



サイドから選手が中にドリブルを仕掛けた際も遅れずに中にポジショニングをとれている。



いい距離でPKの判定ができました。



クリアな視界での判定



プレー全体を視野に入れたポジショニング



判定する際の見方やポジショニングの修正など次に生かしていきたいです。



外に出ることによるメリットとデメリットについて学ぶことができました。



第4の審判員として何をすべきか確認できました。